

## 令和2年度事業報告

令和2年度は、全世界が新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）により大きな影響を受けた1年となった。日本においても、4月から5月にかけて全都道府県にわたり緊急事態宣言が発せられ、その後も波動的な感染の拡大を繰り返して社会・経済活動に深刻な影響を与え続けており、依然として先行きが見えない状況が続いている。

県内の経済動向・雇用情勢は、新型コロナの影響で、年度前半の「厳しい状況」「弱い動き」との判断から、「厳しい状況が続いているものの、持ち直しつつある」（日銀松本支店 長野県の金融経済動向 21年4月）、「雇用情勢は、一部に弱い動きが続いているものの、改善が進んでいる」（長野労働局 最近の雇用情勢 令和3年2月分）と年度後半から持ち直しの傾向も見られるが、厳しい状況が続く中で、シルバー事業も大きな影響を受けた1年となった。

一方、日本の社会構造においては、少子高齢化・人口減少が急速に進む中、社会経済の活力を維持するためには、働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず活躍できる環境の整備がますます重要となっている。

県内21のシルバー人材センター（以下「センター」という。）では、会員に働く機会を確保・提供し、会員の経済的な安定や生きがいの充実、健康の維持・増進を図っているが、会員による地域の担い手や現役世代の支え手としての活躍により、センターに向けられる地域の期待も一層大きなものとなっている。

しかしその一方、会員の減少、後継者不足等から仕事の依頼に応じられないケースや、仕事はあってもマッチングに至らない状況が顕在化し、後継者育成を含め会員の確保や多様な就業機会の確保が大きな課題となっている。

こうした社会、経済情勢の中、令和2年度の連合会では、新型コロナへの感染防止に最大限取り組みながら、「地域社会に貢献する魅力あるセンター」の実現を目指し、県内21のセンターや関係機関と連携を図り、諸事業を推進してきた。

本県シルバー事業の令和2年度の実績を見ると、新型コロナの影響から全国のセンターを挙げて取組を進めている会員拡大については、会員数は、16,855人（対前年度比▲432人、▲2.5%）と、大幅な減少となり、11年連続の会員減少となった。

また、契約金額についても、年度中盤以降、回復傾向は示してきたものの、全体では、87億22百万円（対前年度比▲536百万円、▲5.8%）と、大幅な減少となった。

新型コロナの感染防止のため、様々な活動の制約を受け、会議、研修、イベント等もやむなく中止又は変更を余儀なくされる状況も相次いだが、感染防止に配慮しつつ各センターとの連携のもと、シルバー事業の周知・広報、センターの事業・運営に係る相談・指導、交流研修の実施、シルバー派遣事業の推進、安全・適正就業の推進などに取り組み、シルバー事業の円滑な推進、支援に努めてきた。

本格実施6年目となるシルバー派遣事業は、就業分野の拡大や適正就業に取り組む

中で、幅広い業務にわたり実績が積み上がり、コロナ禍の状況ではあったが、受注額は11億52百万円（前年度対比18.7%増）と続伸した。

一方、安全就業の面では、全センターでの安全パトロールの実施、就業前ミーティングの徹底などセンターと一丸となって事故防止に取り組んだが、特に賠償事故が増え、事故発生件数は202件と前年より17件増加し、今後一層の実効ある取組が求められるところである。

また、長野労働局から「高齢者活躍人材確保育成事業」を受託し、シルバー事業への理解を深めるための様々な媒体を駆使した周知・広報活動を行ったほか、就業体験や技能講習などを実施し、会員の拡大、発注企業の拡大に向け取り組んだ。

令和2年度の個別の事業実施状況等は次のとおりである。

## 第1 法人の概況（令和3年3月31日現在）

### 1 設立年月日

平成10年9月25日（平成23年4月1日、公益社団法人に名称変更）

### 2 定款に定める目的

連合会は、県下において定年退職者等の高年齢者（以下「高年齢者」という。）の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。）に係るものの機会を確保し、これらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助するとともに、この活動を健全に発展させ、又は就業の促進に関連する講習会、面接会、その他これに関連する諸事業を行うことにより、これらの者の生きがいの充実、健康の増進、社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を活かした地域社会づくり及び地域の福祉の向上に寄与することを目的とする。

### 3 定款に定める事業内容

#### 公益目的事業

- (1) 臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高年齢者のために、これらの就業の機会を確保し、及び組織的に提供すること。
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務若しくはその能力を活用して行う業務（高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）第39条第1項の規定により長野県知事が指定する業種及び職種に限る。）に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高年齢者のために、職業紹介事業又は労働者派遣事業を行うこと。
- (3) 高年齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就

業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うこと。

- (4) 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供を行うこと。
- (5) 高年齢者の就業に関する調査研究を行うこと。
- (6) 高年齢者の就業に関する指導相談を行うこと。
- (7) 高年齢者の就業に関する普及啓発を行うこと。
- (8) 高年齢者の雇用又は就業の場を確保するため、国、県等の策定する講習会等の事業を行うこと。
- (9) 国、県等の策定する雇用対策に係る事業を行うこと。
- (10) 前号までに掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

#### 4 会員の状況

- ・正会員（拠点センター） 21センター
- ・賛助会員（構成市町村） 66市町村（19市23町24村）未設置：11村
- ・拠点センター登録会員数 16,855人（前年度比97.50%）
  - （うち男性） 11,436人
  - （うち女性） 5,419人

#### 5 主たる事務所、従たる事務所の状況

##### (1) 主たる事務所

長野県長野市大門町51番地1 柏与ビル3F

##### (2) 従たる事務所

長野県長野市  
長野県松本市  
長野県塩尻市  
長野県岡谷市  
長野県千曲市  
長野県飯田市  
長野県茅野市  
長野県佐久市  
長野県諏訪市  
長野県上田市  
長野県大町市  
長野県小諸市  
長野県駒ヶ根市  
長野県伊那市  
長野県須坂市  
長野県中野市

長野県飯山市  
長野県安曇野市  
長野県木曾郡木曾町  
長野県下伊那郡阿南町  
長野県下伊那郡阿智村

## 6 役員等に関する事項

会 長（代表理事）酒井 登（（公社）長野シルバー人材センター理事長）  
副会長（業務執行理事）青木 敏和（（公社）松本地域シルバー人材センター理事長）  
常務理事（業務執行理事）宮下 善人（事務局長兼務）  
理 事 森 義一郎（（公社）更埴地域シルバー人材センター理事長）  
理 事 大井 伯一（（公社）佐久シルバー人材センター理事長）  
理 事 伊藤 次雄（（公社）伊那広域シルバー人材センター理事長）  
理 事 金原 攸（（公社）阿南広域シルバー人材センター理事長）  
理 事 田野尻 正（（公社）安曇野シルバー人材センター理事長）  
理 事 田中 政義（（公社）須高広域シルバー人材センター理事長）  
監 事 関 恵滋（（公社）上田地域シルバー人材センター理事長）  
監 事 宮坂 壽一（（公社）茅野広域シルバー人材センター理事長）

## 7 職員に関する事項

事務局長 宮下 善人  
事務局次長 竹内 好春  
総務主任 續 定子  
業務主任 宮下 京子  
業務担当 黒岩 あゆ美  
総務担当 小橋 美貴  
業務担当 金谷 麻衣子  
安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟  
高齢者活躍人材確保育成事業推進補助員 春原 和衛（連合会配置）  
〃 17名（センター配置）

## 8 事業実績

○ 契約金額	8,722 百万円	（前年度比	94.2%）
・ 請負・委任	7,570 百万円	（ 〃	91.3%）
・ 派 遣	1,152 百万円	（ 〃	118.7%）
・ 公 共	2,323 百万円	（ 〃	97.9%）
・ 民 間	6,399 百万円	（ 〃	92.9%）

○ 契約件数	91,883 件	(前年度比 94.5%)
・ 請負・委任	90,777 件	( 〃 94.4%)
・ 派遣	1,106 件	( 〃 103.3%)
○ 就業延人員	1,769,893 人日	(前年度比 92.7%)
・ 請負・委任	1,538,333 人日	( 〃 90.1%)
・ 派遣	231,560 人日	( 〃 114.5%)

## 第2 事業の実施状況

### 1 公益法人運営事業

連合会及び県内 21 センター全てが公益社団法人として活動しているところであり、一層公益法人に相応しい法人運営に努めたほか、拠点センターの運営をサポートした。

- (1) 各センター役員を対象とした、公益法人の運営についての研修会の開催  
(ブロック役員研修 1 回、理事長・事務局長意見情報交換 1 回)
- (2) 法人運営に必要な情報を「公益法人運営資料集 No10」として集成、配布
- (3) 認定法に基づく行政庁への提出書類等に係る助言
- (4) センター運営に大きな影響が懸念される消費税に係る適格請求書等保存方式(インボイス制度)について随時情報を提供
- (5) 各センターからの質問、相談等に随時対応

### 2 安全・適正就業推進事業

会員の安全と適正な就業の徹底を図るため、安全パトロール、各センターにおける研修会の支援、適正就業に係る指導等を実施した。また、新型コロナウイルス感染防止のため、最新情報を随時提供し、感染防止の徹底に努めた。

- (1) 安全・適正就業対策推進委員会の開催(3回、うち2回は文書協議、1回はオンライン開催)
- (2) 安全・適正就業パトロール指導員の配置
- (3) 安全・適正就業パトロールの実施(21センター)
- (4) 安全・適正就業推進大会(新型コロナウイルスの影響で中止)  
安全・適正就業標語表彰は該当者に表彰状他を送付
- (5) 安全就業推進研修会(新型コロナウイルスの影響で中止)
- (6) センターが実施する安全就業研修会への講師派遣

伊那広域シルバー人材センター 令和3年2月 2回 参加者 81名

「安全就業」危険ゼロの実現に向けて」

講師 連合会 安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟

- (7) 安全就業優秀シルバー人材センターの推薦
  - ・北アルプス広域シルバー人材センターが優良賞を受賞
- (8) 安全・適正就業に関する標語を募集（応募数 702 点）
  - ・最優秀賞 北アルプス広域シルバー人材センター 立花 もと子 氏  
「これくらい 前は出来たと 過信せず」
- (9) 事故状況の把握・分析、再発防止策の周知
  - ・事故の型別（転倒、転落等）、発生原因、事故の特徴の分析、再発防止策を検討し、周知（半期ごと）
- (10) 長野県や全シ協等からの新型コロナウイルス感染防止に係る通知、情報等を随時提供
- (11) 熱中症予防の普及啓発、注意喚起についての緊急通知  
（令和2年5月21日、令和2年7月16日付）
- (12) 安全就業や健康管理等に関する時々の情報を提供する「安全ニュース」の発行により安全対策を注意喚起
- (13) 適正就業に係る情報提供、指導・助言・点検結果の集約

### 3 普及啓発事業

シルバー事業について、県民や企業等に広く周知し、事業の活性化に資するため、様々な機会を通じて普及啓発活動を行った。

- (1) 機関紙「シルバーながの」の発行（2回）
- (2) 新聞、折り込みチラシ等による広報
- (3) 会員拡大や就業拡大のためテレビ、ラジオコマーシャルによる広報  
ラジオ（通年 20秒スポットCM 9回/月）  
テレビ（6か月 15秒スポットCM 21回/月）
- (4) 普及啓発促進月間を中心に、センターと連携した社会貢献活動、周知広報を実施
- (5) 連合会ホームページを活用し、セミナーや講習会の周知・広報を行うとともに、開催状況をお知らせするなどの広報活動を実施

### 4 就業開拓等事業

高齢者の多様な就業ニーズや地域ニーズに応えるため、就業分野の開拓、拡大等に係る情報の収集・提供、助言等を行った。

また、広く県民や企業等の理解を深め、新たな受注に繋げるため、ラジオ・テレビコマーシャルを放送し、就業開拓、会員拡大に努めた。

## 5 交流研修事業

シルバー事業の活性化と適正な運営を確保するため、センター役職員を対象とした各種研修会等を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

### (1) 理事長・事務局長合同意見情報交換会の実施

- ・開催日等 令和2年12月11日（金） 文書送付  
センター提出の12課題等について、各センターの取組状況等を取りまとめて送付。

### (2) ブロック別理事・監事等役員研修会の実施

中信ブロック

- ・開催日等 令和2年9月17日（木） オンライン開催 参加者 82名
- ・演 題 「シルバー人材センター事業の情勢説明」  
連合会 事務局長 宮下 善人  
「生涯現役社会の構築とシルバーの働き方」  
信州大学経法学部 教授 井上 信宏 氏

### (3) 新任職員研修会の実施

- ・開催日等 令和2年10月16日（金） 松本市 参加者 20名
- ・演 題 ① 「シルバー人材センター事業の基本的事項について」  
連合会 事務局長 宮下 善人  
② 「センター職員のマナーとコミュニケーション」  
連合会 安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟

※ 当初計画の正副理事長研修会、ブロック別理事・監事等役員研修会（東信・南信・北信）、安全就業推進研修会、安全・適正就業推進大会における研修は、新型コロナのため中止

### (4) 全国シルバー人材センター事業協会の会議、研修会への参加

- ① 会員拡大・就業開拓担当者会議 オンライン配信  
・令和2年10月9日～13日 参加者 19名
- ② 安全就業指導員会議 オンライン配信  
・令和3年1月15日～22日 参加者 54名
- ③ 新任事務局長研修 オンライン配信  
・令和2年9月 参加者 5名
- ④ 適正就業担当者会議 オンライン配信  
・令和2年11月16日～18日 参加者 34名
- ⑤ 新任理事長（会長）研修  
・令和2年10月21～22日 東京都 参加者 1名  
オンライン配信 参加者 2名
- ⑥ 福祉・家事援助サービス担当者会議 オンライン配信  
・令和2年12月11日～15日 参加者 20名

(5) 各ブロック主催の研修会への助成等

## 6 調査研究事業

シルバー事業の現状、課題等を把握し、事業の充実と推進を図るため、情報の収集、提供等を行った。

- (1) 「シルバー人材センター事業運営状況」の作成、配布（300部）
- (2) 各センターの財務分析、事業分析を行い、その他法人運営の参考となる情報を「公益法人運営資料集 No10」として集成、配布（350部）（再掲）

## 7 センター設置促進事業

シルバー事業を県内全域に広めるため、近隣センターと連携して未設置地域の解消に向け、情報収集等を行った。

## 8 指導相談事業

全シ協の委嘱を受け連合会事務局長が行う個別指導及び長野労働局の経理事務指導に併せ、各センターの事業運営、財政基盤の強化、経理事務等について指導、相談、助言を行ったほか、随時、センターからの相談等に対応した。

- (1) 全シ協の指導実施計画による個別指導及び長野労働局と合同による経理事務指導の実施（7センター）
- (2) 公益法人の運営に係る研修会等の開催、シルバー事業に関する各種の情報提供（再掲）
- (3) 全シ協に配置されている「スーパーバイザー」を活用し、センターの相談等に対応

## 9 福祉・家事援助事業

全シ協、北シ協の研修会参加等により、県内外における当該事業への取組状況等を情報収集し、情報提供を行った。

## 10 関係行政機関等への要請

シルバー事業について、一層の理解と支援を得るため、長野労働局職業安定部長、長野県産業労働部長、長野県議会産業観光企業正・副委員長に対し要請活動を行った。

## 11 シルバー派遣事業

高齢者の多様な就業ニーズに対応するため指揮命令のある職域での就業機会の確保と受託事業の適正な就業を確保するため、21 実施事業所と連携を密に派遣事業を推進した。

- (1) 長野県はセンター主導で派遣事業を行ってきた期間が長いため、派遣事業の



連合会への事務の移行については様々な課題があることから、近隣県等の現状や全シ協の助言を踏まえ、円滑な移行を図るため、一定の期間をかけて順次移行を図ることとした。(派遣事業専門委員会2回開催、理事会・事務局長会議において方針を説明)

- (2) 派遣業務契約への切替え等指導・助言
- (3) 派遣元責任者講習の受講勸奨
- (4) 企業情報の収集、提供
- (5) 全シ協、北シ協などを通じた情報収集

◆ 令和2年度実績

	令和2年度	令和元年度	増減額
契約金額(万円)	115,246	97,105	18,141
契約件数(件)	1,106	1,071	35
就業延人員(人日)	231,560	202,261	29,299

12 有料職業紹介事業

高齢者の就業ニーズに応えるため、臨時的かつ短期的な仕事又はその他軽易な業務に係る「雇用」を希望する地域の高齢者(シルバー会員を含む)を対象として、有料の職業紹介による就業機会の提供を行った。

- (1) 職業紹介事業の適正な運営の指導
- (2) 職業紹介責任者講習の受講勸奨
- (3) 全センターが取り組めるよう指導・助言(未届け2センター)
- (4) 職業安定法の改正に基づく人材サービス総合サイトへの情報提供

◆ 令和2年度実績

求人		求職	
実施事業所数	求人件数	求職申込件数	就職件数
0事業所	0件	0件	0件

13 高齢者活用・現役世代サポート事業

就業機会の拡大、会員の拡大及び高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、地域の実情に応じ、センターが行う人手不足分野や現役世代を支える分野における発注者・会員の開拓、マッチング等の取組を支援した。

- (1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業補助金の有効活用等についてセンターへの助言及び情報提供

#### 14 高齢者活躍人材確保育成事業（国から受託）

各センターと連携して、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手を確保するため、高齢者や企業に対してシルバー事業への理解を深めるための周知広報や就業体験、技能講習を実施し、特に女性向けの講座に力を入れ、シルバー新規加入会員増加と、シルバー人材センターを活用する企業の増加を図るための取組を行った。

##### (1) 啓発・情報提供事業の実施

###### ① 各種広報媒体による啓発、広報

- ア 新聞掲載（73回）・新聞折り込み広告・市町村広報など
- イ テレビコマーシャルの放映（15秒・30秒スポットCM 177回）
- ウ ラジオコマーシャルの放送（121回）
- エ ユーチューブ動画広告配信
- オ バス広告（ボディペイント外）
- カ 長野県シルバー大使の任命と活用
- キ 事業案内ポスター作成（500部）
- ク 市等の窓口封筒への広告掲載
- ケ 郵便局ロビーでのポスター等掲出

###### ② 情報提供

- ア 事業案内パンフレット（5,500部）、事業案内チラシの作成、配布
- イ 企業向けパンフレット（8,000部）の作成、配布
- ウ ホームページ等による情報提供

###### ③ センターの活用を促進するため、経済団体、労働団体等関係団体をメンバーとする高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議の開催（令和2年10月）

(2) 令和2年度 高齢者活躍人材確保育成事業実施状況(令和3年3月末日)  
(単位:回、人)

	講座名	開催数	申込者数	参加者数	修了者	新規 入会者数	就業者数
セミナー	健康講座	9	265	238	238	12	5
	健康と食の講座	3	75	68	68	0	0
	暮らしの講座	6	101	83	83	14	5
	学びの講座	3	55	51	51	4	4
	女性いきいき講座	3	39	36	36	4	4
	退職予定者講座	2	34	30	30	1	1
	小計	26	569	506	506	35	19
	※企業セミナー	1	12	8	—	—	—
就業体験	果樹栽培	1	10	10	9	1	0
	観光ガイド	2	25	19	19	0	0
	障子貼り	1	7	5	5	1	1
	ブドウ収穫作業	1	10	9	9	3	2
	住宅クリーニング	1	23	22	22	1	1
	小計	6	75	65	64	6	4
技能講習	庭木剪定講習	8	130	115	112	25	15
	観光ガイド養成講習	1	14	12	12	7	0
	総合事業訪問型サービス講習	1	10	9	9	0	0
	健康食と郷土料理講習	1	13	13	13	0	0
	日常生活支援講習	1	9	9	9	6	4
	小計	12	176	158	155	38	19
講座合計		(1) 44	(12) 820	(8) 729	725	79	42
周知・広報 (入会動機ア ンケートより)	市町村広報・新聞・テレビ・チラシ等	—	—	—	—	711	—

- ・※企業セミナーは、参加等の企業数を掲載
- ・講座合計欄上段( )内は、企業セミナー分で外書

## 15 会議の開催状況

### (1) 総会

- ① 定時総会 令和2年6月5日（金） 長野市

#### 決議事項

- ・令和元年度事業報告について
- ・令和元年度決算報告について  
監査報告
- ・役員を選任について

#### 報告事項

- ・令和2年度事業計画について
- ・令和2年年度収支予算について

- ② 臨時総会 令和2年8月5日（水） 決議の省略

#### 決議事項

- ・役員（監事）を選任について

### (2) 理事会

- ① 第1回 令和2年5月20日（水） 決議の省略

- ・令和元年度事業報告について
- ・令和元年度決算報告について
- ・代表理事等の業務執行状況報告について
- ・役員を選任について
- ・連合会表彰について
- ・令和2年度定時総会の開催について

- ② 第2回 令和2年6月5日（金） 長野市

- ・役員（理事・監事）を選任について
- ・長野県後期高齢者医療制度運営協議会委員の推薦について

- ③ 第3回 令和2年7月17日（金） 決議の省略

- ・役員（監事）を選任について

- ④ 第4回 令和2年12月10日（木） 長野市

- ・業務執行状況の報告について
- ・特定費用準備資金の積立てについて
- ・その他説明事項

- ⑤ 第5回 令和3年3月18日（木） 長野市

- ・令和3年度事業計画（案）について
- ・令和3年度収支予算（案）について
- ・連合会定款の一部改正について
- ・連合会規程の一部改正について
- ・その他説明事項

### (3) 事務局長会議

- ① 第1回 令和2年6月18日(木) 長野市
- ・都道府県シルバー連合事務局長会議の伝達について
  - ・県内シルバー人材センター事業実績について
  - ・安全・適正就業対策の推進について
  - ・労働者派遣事業について
  - ・高齢者活躍人材確保育成事業について
  - ・センター定期指導について
  - ・退職前高齢者等生きがい就業体験事業について ほか
- ② 第2回 令和3年1月26日(火) オンライン開催
- ・都道府県シルバー連合事務局長会議の伝達について
  - ・県内シルバー人材センター事業実績について
  - ・労働者派遣事業について
  - ・高齢者活躍人材確保育成事業について ほか
- ③ 第3回 令和3年3月12日(金) 長野市
- ・令和3年度事業計画(案)について
  - ・令和3年度収支予算(案)について
  - ・県内シルバー人材センター事業実績について
  - ・労働者派遣事業について
  - ・高齢者活躍人材確保育成事業について ほか

### (4) 安全・適正就業対策推進委員会

- ① 第1回 令和2年4月17日(金) 文書協議
- ・令和元年度安全・適正就業対策事業の取組結果について
  - ・令和元年度事故報告について
  - ・令和2年度安全・適正就業対策推進の重点目標について
  - ・令和2年度安全・適正就業対策推進年次計画について
  - ・令和2年度安全・適正就業パトロールについて ほか
- ② 第2回 令和2年9月28日(月) 文書協議
- ・令和2年度安全標語の審査承認について
  - ・令和2年度安全・適正就業パトロールの実施結果について
  - ・令和2年度事故の状況について ほか
- ③ 第3回 令和3年2月25日(木) オンライン開催
- ・令和2年度事故発生状況について
  - ・令和3年度安全・適正就業対策推進の重点目標について
  - ・令和3年度安全・適正就業対策推進年次計画の策定について ほか

## 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。